

one



【このコースで育てたいチカラ】

地域と関わり、社会で生きる「人間力」を実践的に育てます。
総合コースでは、地域とつながる体験的な学びを通して、自立するチカラ・探究するチカラ・協働するチカラをバランスよく育成。社会に出る前に必要な「実践力」や「共感力」、「自分にもできる」という自信を身につけていきます。

two



【このコースならではの学び】

「やかげ学」と「ESD総合演習」で、社会と自分をつなぐ。
このコース最大の特徴は、地域をフィールドに学ぶ「やかげ学」。町の課題や魅力を体感的に学びながら、思考力・判断力・行動力を育てます。「ESD総合演習」では、やかげ学と連動した探究活動を行い、学びを深めていきます。

three



【やかげ学① | 町を知る・出会う（2年生春～）】

まち講座・引き継ぎ会を通して、“地域のリアル”にふれる。
2年生の春、「まち講座」では町役場職員や観光・福祉・農業などの分野の専門家の話を通して、矢掛の社会課題と仕組みを学びます。その後、3年生からの「引き継ぎ会」で実際の実習現場の声を聞き、実践への準備を進めていきます。

four



【やかげ学② | 実習で動く・学ぶ（2年秋～3年夏）】

1年間、同じ施設に通って「自分の役割」を見つける。
2年秋から3年夏にかけて、生徒は小学校、図書館、高齢者施設、観光施設など13の町内施設に週1回通います。現場の大人と関わるなかで、社会の中でのふるまいや対話力、課題に向き合う実践力を体得していきます。

five



【やかげ学③ | 社会へ伝える（3年冬）】

発表会で「学びの軌跡」と「自分の変化」をことばに。
3年12月、「地域探究活動発表会」では、2年間の学びを振り返り、大舞台で成果を発信します。課題解決のアイデアや感謝の想いを伝えるこの発表は、多くの生徒にとって大きな自信と誇りに。プレゼン力や自己肯定感も飛躍的に伸びます。

